

【施設状況】

グループ名称	南部勤労者活躍支援センター										
指定管理者名	協同組合長野シーアイ開発センター							法人番号	9100005001363		
所管課	主	140300	商工労働課		副						
構成施設		南部勤労者活躍支援センター									
施設分類	01	企画型			施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制	
施設概要	令和6年10月開所 多目的室(軽運動室)、音楽室、会議室(大)、会議室(中)、調理実習室、託児室、相談室兼ワークスペース										
施設設置目的	年齢や性別に関わりなく職場と家庭で活躍し、充実した職業生活と家庭生活を支援するため、就労に役立つ知識や教養、健康増進、レクリエーション、趣味などの講座を開催するとともに、勤労者の余暇活動及び活躍支援の場を提供を図る。										
基本方針等	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、質の高いサービスを利用者に提供するとともに、利用者が交流のできる、地域に根ざした施設となることを目指す。										
主な実施事業	各種講座の開催、施設の貸出										

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	協同組合長野シーアイ開発センター				当該指定管理者の 指定回数	1 回
指定期間	令和6年9月1日	～	令和9年3月31日	2年7ヶ月	当該指定管理者の 管理運営開始日	令和6年9月1日
指定 管理 者の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)					3

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年比	評価
	南部勤労者活躍支援センター	人			13,934	37,562	270%	
(特記事項) 勤労者福祉施設再編の方針に従い、旧南部働く女性の家を増改築し、令和6年10月10日より南部勤労者活躍支援センターとして開館								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由			
	市指定事業	・施設の利用許可に関する業務 ・利用料金の収受に関する業務 ・施設、設備、備品の維持管理に関する業務 ・勤労者の職業生活と家庭生活との両立の支援、福祉の増進、キャリア形成、就労支援等のための講座を企画実施						
	自主事業	・施設の設置目的に沿った事業内容とし、地域住民や利用者のニーズが反映された講座を開催する。						
サービス維持・向上の取組み (広報等)		・ホームページ上でインターネットによる講座予約(スマホも可能)を受けることにより、利便性向上を図っている。 ・地区の回覧等を活用して施設の活動をPRしている。 ・常に講座内容を見直して利用者の選択肢を広げることなどを通じて受講者を増やす取組みを行っている。 ・託児付き講座の開催や事業者の貸館利用促進により、利用者層の拡大に取り組んでいる。						

3

3 利用者評価

利用者評価		区分	内容	評価
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート	4
		(2) 調査、会議等の内容 利用者アンケートを実施 回答者数 100人		
		(3) 調査、会議等の結果 主な調査項目 ・接客態度 良い 91.00% 普通 8.00% 悪い 0.00% 無回答 1.00% ・施設管理の満足度 良い 90.00% 普通 8.00% 悪い 0.00% 無回答 2.00% ・講座内容等の満足度 良い 73.00% 普通 13.00% 悪い 1.00% 無回答 13.00%		
	利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価 ・職員が親切、丁寧に対応してくれる。 ・職員の接客態度が明るく、あいさつが良い。 ・職員の事務対応が良い。 ・施設が改修されたことにより、綺麗で快適な施設となった。 など		4
		(2) 苦情・改善等の要望事項 ・講座の開催頻度や種類を増やして欲しい。 ・キャッシュレス決済に対応して欲しい。 など		
		《対応措置》 ・申込みの多い講座については、開催頻度や回数の増加について指定管理者とともに検討する。 ・キャッシュレス決済の導入には、手数料の増加というデメリットもあるため、指定管理者とともに導入可能性を検討する。		

4 事業収支

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和7年度)				市の収支				評価		
		年度計画額		収支実績額			令和7年度決算			令和6年度決算(前年度)	
		項目	金額	項目	金額		項目	金額		項目	金額
	指定事業	利用料金	13,200,000	利用料金	14,618,420	歳入	使用料 雑(納付金) 行政財産目的外使用料			使用料 雑(納付金) 行政財産目的外使用料	
指定管理料		17,500,000	指定管理料	17,500,000	貸付料			貸付料			
委託料			委託料		その他			その他			
販売収入等			販売収入等		利益配分		201,000	利益配分			
その他収入		50,000	その他収入	201,160	計		201,000	計	0		
収入計		30,750,000	収入計	32,319,580							
人件費		14,236,000	人件費	13,787,864	歳出	指定管理料	17,500,000	指定管理料	8,770,000		
設備管理費		1,522,000	設備管理費	2,128,805		委託料		委託料			
備品購入費		0	備品購入費	0		需用費		需用費			
修繕費		100,000	修繕費	25,300		役務費		役務費			
光熱水費		2,000,000	光熱水費	1,699,275		使用料・賃借料		使用料・賃借料			
事業費		9,598,000	事業費	9,175,813		修繕費		修繕費			
事務経費		548,000	事務経費	655,986		工事請負費	671,000	工事請負費			
本社経費		1,320,000	本社経費	1,320,000		備品購入費		備品購入費			
その他		1,426,000	その他	2,124,152		その他		その他			
			利益配分	201,000		計	18,171,000	計	8,770,000		
支出計		30,750,000	支出計	31,118,195							
指定事業損益	0	指定事業損益	1,201,385								
(利益配分を除く 指定事業損益)	0	(利益配分を除く 指定事業損益)	1,402,385								
自主事業	収入	200,000	収入	53,680							
	支出	200,000	支出	114,658							
	自主事業損益	0	自主事業損益	-60,978							
損益	0		1,140,407	差引	-17,970,000		-8,770,000				
人件費比率【人件費(賃金等)／令和7年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)									44.3%		
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由											

5 管理運営全般 ※ すべて ☒ で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

管理運営全般	区分	確認内容	チェック欄	評価	
	職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか		☒	3
		配置実績 (うち市内雇用職員数)	館長1人(1人)、常勤職員3人(3人)、非常勤職員2人(2人)		
		2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか			
		3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか			
		4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか			
	平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		☒	
		2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか			
	経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		☒	
		2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか			
	施設・備品の 維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		☒	
		2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか			
	セルフモニ タリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		☒	
2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか					

6 危機管理体制

※ すべて「□」で、「3」。1カ所でも空欄の場合は「1」。「4」「5」とする場合は、
評価理由欄に理由を記載してください。

No. 25

危機管理体制	区分	確認内容	チェック欄	評価
	安全対策	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☒	4
		2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
		3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☒	
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	☒	
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
	緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☒	
		2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 地域連携

地域連携	地域の声や意見を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。	評価
	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由
	・市内からの積極的な雇用を継続 ・市内事業者から積極的に物品を購入 ・地域への参画に加え、館主催行事の際は、地区内へチラシ配布や回覧を活用して参加を呼び掛けている。	3

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	合計得点 68
施設の有効活用	3	12	
利用者評価	4	16	
事業収支	4	8	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	4	8	
地域連携	3	6	

評価理由

・接客態度や施設管理など利用者から継続して高い評価を得ていることから、「利用者評価」を4とした。
 ・計画と比較し、利用料金の増収により事業収支を大幅なプラスとしているため、「事業収支」を4とした。
 ・施設利用者の体調不良や負傷などによる救急搬送などに迅速に対応し、市担当課への報告も適切に実施している。また、万一の事態に備え、自主的にAEDを設置し、取扱訓練もしていることから、「危機管理体制」について評価を4とした。

取組み・改善案等
(施設所管課)

前年度からの課題

改善状況

改善案等(改善されていない場合)

次年度の目標・
取組み等
(施設所管課)

・利用頻度の少ない調理実習室や託児室などを利用した主催講座の充実を図っていく。
 ・充実した職業生活と家庭生活の支援や就労支援に関して、市が行っている取り組みにおいて本施設を活用するなど、施設の設置目的に合致したサービスを充実させていく。

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

- ・料理講座、親子講座、託児付き講座などの企画を増やし、いろいろな方の利用を促している。
- ・地元新聞店の広告媒体を活用し、地域への告知を進めている。
- ・熱中症対策として、冷却用の氷と経口補水液をストックしている。

② 業務の効率化に対する取組み

- ・クールビズ、ウォームビズに取り組み、冷暖房の節約を図った。
- ・スマホ対応のホームページとし、スマホからも気軽に講座を確認できるようにしている。

③ その他

- ・安全対策の一環として、AEDを設置し、取り扱いの訓練等を実施している。
- ・個人情報取り扱いをより良くするため、プライバシーマークを取得している。
- ・市内からの積極的な雇用を継続。
- ・市内事業者から積極的に物品を購入。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・料理講座、託児付き講座の申し込みを拡大することが大きな課題となる。

(3) 総合評価

評価基準

【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

B

① 評価理由

- ・計画以上に講座申し込み数が増加し、収支がプラスとなった。

② 次年度以降の取組み

- ・講座申し込み増加を図るとともに、新たな講座企画を進め、利用者の増大を図る。
- ・光熱水費など物価が高騰するなか、コスト管理を徹底する。